

第13回 がん薬物療法研究討論会

参加
無料

共催：北海道病院薬剤師会

※北海道医療大学薬剤師支援センター認定薬剤師研修制度 認定研修

日時 2024年2月17日(土)14:25～16:30

開催方法 対面・Zoom

定員 150名

※申込方法は裏面（2ページ目）を確認してください

会場

北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス
札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12F
※JR「札幌駅」、地下鉄「さっぽろ駅」から徒歩3分



単位

- ①北海道医療大学認定薬剤師研修制度（1単位／受講証明書）
②日病薬病院薬学認定薬剤師制度（研修番号[Ⅱ-6][V-1]各0.5単位／シール）
・外来がん治療認定薬剤師（1単位／受講証明書）
・緩和薬物療法認定薬剤師（2単位／LMSにて単位発行）
・日本医療薬学会認定がん専門薬剤師（1単位／受講証明書）
- ※①②は、どちらか一方のみ選択可
- ※認定単位は各学会へ申請中（2023.12時点）

14:25～14:30 開会あいさつ

小林 道也（北海道医療大学 大学院薬学研究科）

14:30～15:30 研究紹介（各演題12分）

座長：浅野 順治（函館五稜郭病院薬剤部）
座長：木村 治（北海道医療大学薬学部）

シスプラチン投与に対するステロイドフリーによる制吐療法の有効性及び安全性の検討

市立函館病院薬剤部 坂田 幸雄

有害事象自発報告データベースを用いた抗がん剤関連眼障害における転帰および発症時期の解析

旭川医科大学病院薬剤部 新田 侑生

がん免疫療法に及ぼす胃酸分泌抑制薬の影響：メタアナリシスの手法を用いた検証

北海道大学大学院薬学研究院 岡本 敬介

アパルタミド誘発性皮膚障害発現の抑制に対する薬剤師外来の有用性

北海道がんセンター薬剤部 梅原 健吾

レゴラフェニブ服用患者に対する薬剤師外来の介入効果の検証

札幌医科大学附属病院薬剤部 山崎 将英

15:30～16:30 特別講演

座長：小林 道也（北海道医療大学 大学院薬学研究科）

OncoNephrology領域での薬剤師・薬学研究者の役割

京都大学医学部附属病院 准教授・副薬剤部長 中川 俊作

※裏面（2ページ目）もご覧ください

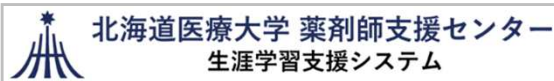


第13回 がん薬物療法研究討論会

参加
無料

日時 2024年2月17日(土)12:55～15:00

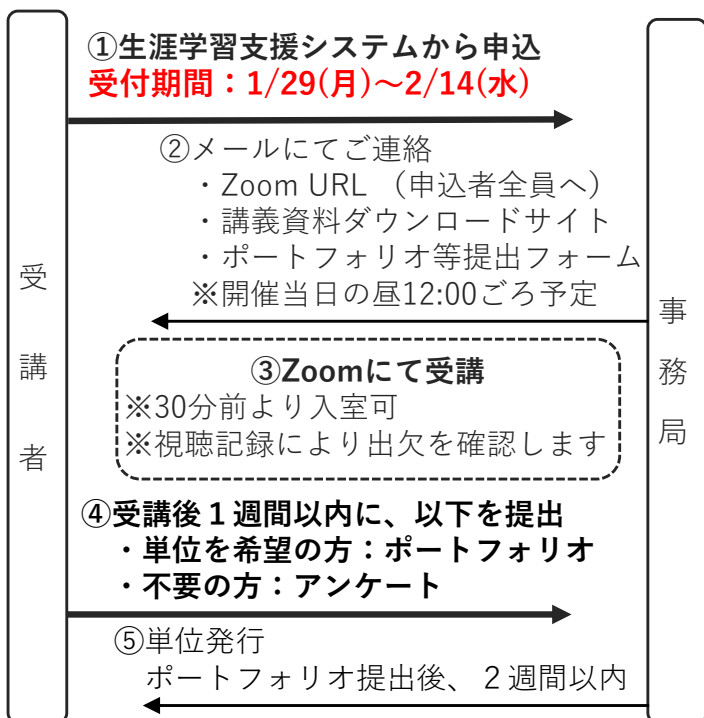
申込方法



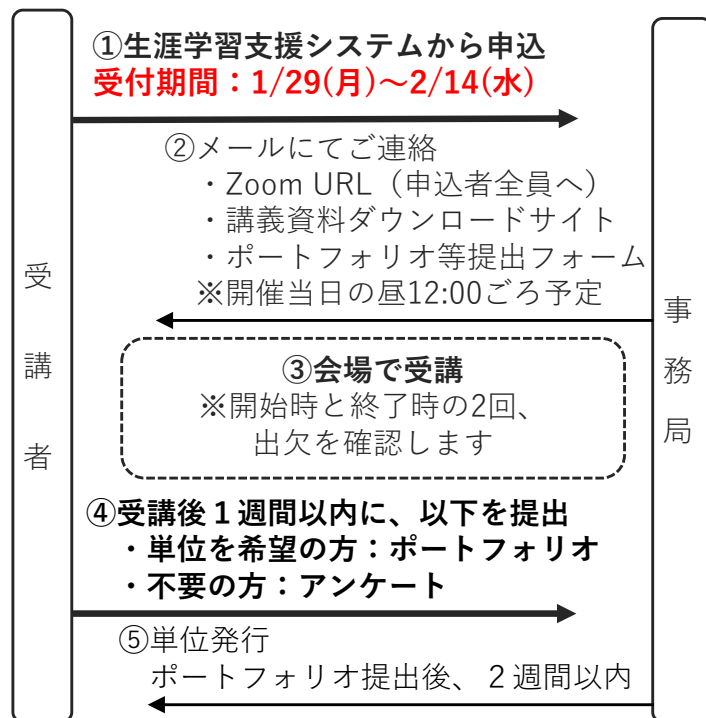
<https://www.pleso-ls.jp/pems/member/?id=G14>

- ①生涯学習支援システム（左記）にログイン後、講座一覧から講座を選び、「この講座を申し込む」をクリック
※事前に会員登録をお済ませください
- ②受講会場（Zoomもしくは会場）を選び、決済画面へお進みください
- ③申込受付メールが届いたら、申込完了です

(Zoom) 受講の流れ



(対面) 受講の流れ



Zoom 受講に関して

- ・「ganpro@hoku-iryo-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定願います。上記のアドレスからZoom URL等をご連絡いたします。
- ・要旨集はPDFデータです。各自で印刷願います。なお、要旨集にパスワードを付して配布する場合、コンビニコピー機等では印刷できないこともございます。
- ・視聴用の端末（PC、タブレット等）はお一人につき1台をご用意ください。
- ・Zoom入室後は、表示名を申込時のお名前へ変更願います。お名前が確認できない場合は欠席扱いとなります。

単位に関して

- ・以下の条件を満たした場合に、単位を発行いたします。
 - (1) 討論会開始から終了までログインしていること
途中入退室した場合は、単位の発行対象となりません
 - (2) 討論会終了後、ポートフォリオを提出していること
- ・単位（シール・受講証明書）は、ポートフォリオ提出後2週間を目途に郵送いたします。ただし、日病薬病院薬学認定薬剤師制度については、日病薬事務局より本学事務局へシールが届き次第の発送となるため、1か月半以上お時間を頂きます。
- ・複数の単位をご希望の場合は、各単位が揃い次第発送いたします。

単位・証明書の発行



薬剤師研修情報プラットフォーム
「PLESO-Near (プレソニア)」

<https://pleso.jp/>

申込のシステムと異なるページでの単位発行となります。利用の際はご注意ください。